

第5回保育について語ろうデーのお知らせ

令和元年8月23日(金) 実施しました！



香川大学教育学部 附属幼稚園

参加者：幼稚園教員 坂出市 2名
丸亀市 2名
善通寺市 5名
高松市 3名
保育所保育士 高松市 1名
小学校教諭 丸亀市 1名
共に語りあった方：金子史之先生 片岡元子先生
松本博雄先生 吉川暢子先生

9:00	自己紹介
9:40	キャリアシート書き込み
10:10	キャリアごと分科会
11:30	振り返り
12:00	終了



【グループ協議テーマ】

自分のキャリアの振り返りから、自己マネジメントへ

キャリアシートをもとに語り合いました。語り合った内容を一部紹介します！

Aグループ

若手保育者 6名
片岡元子先生

自分の園に相談できる先輩がいることは幸せです。聞いてもらえると次のステップへ踏み出せます。子供たちと楽しみたい気持ちが出てきました。



Bグループ

中堅保育者 5名 中堅保育者 6名
吉川暢子先生 松本博雄先生

職場の先生方とキャリアの振り返りをしてみたいです。きっと、今以上に分かりえるような気がします。聞く事、話す事を大切にしたいです。



自分に自信がなかったけれど、皆思いを抱え、周りに支えられながら今があると分かり、安心しました。仲間を増やすことを大切にしたいです。



Cグループ

管理職 4名
金子史之先生

教職人生を振り返りました。ずっと学びですね。もっと学びたいと思いました。園の先生方の本音を引き出し、受けとめ、学ぶ園づくりを目指したいです。



【語ろうデーに参加して感じたこと ～参加者アンケートより～】

- とても温かく聞いてもらってたくさん話すことができた。多くの考えを伺って、環境に流れやすい自分に気がついた。今後少しずつ同僚に心を開いてキャリアアップしたい。(20代Aさん)
- 附属幼の先生方は互いに信頼し合っているのだなあと感じた。もっと、同僚や子供たちの気持ちが受け止められるような保育者になりたいと思った。(30代Bさん)
- 2回目の参加。今回も本音で話し合える雰囲気がよかった。S先生の「今年度赴任して体力的にはきつかったが心はきつくなかった」の言葉が附属幼の教員の関係性を表していると思う。うちの園もそうなるようにしたい。「子供の興味に沿う」まずはここから始めよう。(40代Cさん)

次回は、10月19日(水)附属幼稚園(坂出)です。